

平成26年度

第28回 千丁地域審議会 会議録

平成26年8月6日作成

千丁地域審議会 会長 村松 鈴子



第28回 千丁地域審議会会議録

開催日時	平成26年7月30日（水）14:00～16:40
開催場所	千丁支所3階会議室

■ 出席委員

会 長	村松 鈴子	委 員	永溝 ユリ子
副会長	松永 要	〃	南 真佐子
委 員	大江田 浩	〃	村田 俊治
〃	作田 絹子	〃	吉井 一利
〃	中 寛		

■ 欠席委員

益田 浩司

■ 市出席者

役 職	氏 名	役 職	氏 名
支所長	忝島 道則	企画政策課長	宮川 武晴
総務振興課長	豊田 孝二	〃 企画係長	草西 亮介
〃 振興係長	松岡 長武	〃 主事	吉永 昇平
〃 主任	宮永 勝彦	健康福祉政策課長	碓塚 康浩
市民福祉課長	鶴田 英治	〃 主任	塚本 泰広
〃 課長補佐	武宮 学	市民活動支援課長	澤田 宗順
千丁農林水産事務所長	山本 誠	〃 参事	牛田 博之
千丁建設事務所長	朝川 幸市	〃 主任	山村 早智子
		はつらつ健康課 参事	岩瀬 由美
		行政改革課 課長補佐	田中 孝

■ その他の出席 なし

1. 開会
2. 挨拶
3. 議 題
■ 審議事項
(1) 八代市地域福祉計画策定・評価委員会委員の推薦について
(2) 住民自治によるまちづくり行動計画（後期）について
■ 報告事項
(1) 八代市の特定健診の実施状況について
(2) 八代市組織機構の再編について
(3) 新市建設計画の変更について
(4) パトリア千丁温泉施設の休館について
4. その他
5. 閉会

■ 傍聴者

一般傍聴者	0 名	報道機関	0 名
-------	-----	------	-----

■ 協議事項

○開会

※第 28 回千丁地域審議会 会議成立説明。

○挨拶

○議題

■審議事項

(1) 八代市地域福祉計画策定・評価委員会委員の推薦について

※健康福祉政策課説明要旨

- ・地域福祉は自分たちが住んでいる地域で、何らかの支えを必要としている人や、その家族が自立した生活を送ることが出来るよう、行政、事業者、地域住民が協力し、支援していこうとする試みのことで、この地域福祉を効率的に進めるための計画が「地域福祉計画」である。
- ・現在、第2次（平成22～26年度）の計画年度中であり、今年度中に第3次地域福祉計画（平成27～31年度）を策定する。
- ・第3次地域福祉計画を策定するにあたり、策定委員の推薦をお願いするもの。
- ・任期は平成26年9月頃～平成28年3月31日の2年間で、策定委員会を年3回程度開催予定。

《意見・質問》 なし

委員推薦により村田委員に決定

(2) 住民自治によるまちづくり行動計画（後期）について

※市民活動支援課説明要旨

- ・平成19年の第1回地域審議会より住民自治について答申をいただき、7年経過。これまで、住民自治前期計画に取り組み、21の住民自治協議会を成立できた。
- ・現在、後期計画の大まかな内容を作ったので、内容について説明するもの。
- ・8～9月にかけて住民説明会を行い、その後パブリックコメントを経て、最終的には平成27年3月の政策決定となる。

《意見・質問》

委員：資料2 P4に記載がある「各種ソフト事業」とは何か。

回答：市が行っている事業等を協議会へ委託するもの。協議会で受託可能な事業については、現在選別中。

委員：地域アドバイザーは特別な研修を受けた職員なのか。

回答：ある程度行政経験を持った職員を充てる予定。機会があれば住民自治についての研修を受講させたい。

委員：市政協力員制度の見直しについて、「第1回の地域審議会答申を受けて見直しを行ってきた」との事だが、第1回はかなり前の事である。市政協力員は様々な役職を兼ねており、今回の見直しについては様々

な異論も出てきており、厳しいと考えている。

回答：地域審議会答申は、1年掛けて検討されたものであり、その中で、「自治会と市政協力員の役割が混在している」などの意見をいただいた。市政協力員の中には、7～8つの多くの役があてられているのが現状であり、その役割を整理、分担していく必要がある。その役割を見直す時期に来ており、市政協力員の方々からのご意見についても、後期計画に盛り込んでいきたい。

委員：市政協力員の意見を尊重し、見直すこともあるという事か。

回答：そのとおり。

委員：市政協力員制度の見直しについて前向きに考えなければならないのは分かるが、住民自治協議会は立ち上がったばかりであり、今、改革案ができれば、協議会の運営自体がおろそかになる懸念がある。

回答：平成27年ですぐに見直すという事ではない。例えば、資料5 P7に記載している広報紙の配布について、色々検討してきた中で、個人情報を出さずに委託可能な民間業者が出てきたので、この様な提案を出した。見直す時期に来ているのではないかと思い、提案したものである。

委員：住民への回覧や市報の配布は、地域コミュニティーにおいて重要な役割がある。業者は配達するだけである。

回答：市報配布の実態として、班体制において配られているところもある。それならば、住民自治協議会から下ろすことも出来るのではないかと考えている。見直しありきではなく、検討をする中で良い形になっていけばよいと考える。

委員：住民自治協議会が立ち上がったこの1～2年、右往左往してなんとか運営を行ってきた。出発だけして、後は右往左往するようなやり方はいかがなものか。なぜこんなに急がなければならないのか。

回答：見直しに関し様々な意見が出てくると思うが、平成27年からの後期計画において検討していくものであり、計画期間に入ったらすぐ実行されるものではない。

■報告事項

(1) 八代市の特定健診の実施状況について

※はつらつ健康課説明要旨

- ・特定健診とは通称「メタボ健診」とも言われている。
- ・特定健診は平成20年度から始まり、現在特定健診実施計画第2期目であるが、受診率が低下してきている。
- ・特定健診実施状況を報告し、受診率向上に向けて、地域の皆様と一緒に考えていきたい。

《意見・質問》

委員：最近熱中症の発生が多くなっているが、熱中症は「癖」になるものなのか。

回答：本人の気持ち（不安）からも、症状が現れる。早めに水分を取るなど、予防をしっかりすれば大丈夫である。

委員：スポーツ時の熱中症は空腹も関係するのか。

回答：空腹での激しい運動は避けてもらいたい。

委員：特定健診は国民保険だけが対象なのか。

回答：社会保険においても同じような健診があり、対象者には案内が来る。

（２）八代市組織機構の再編について

※行政改革課説明要旨

- ・市長が行財政改革推進本部の本部長となり行政組織について見直しが進んでいる。
- ・現在、各専門部会等において検討作業中。何も決定はされていない。
- ・今回は組織体制等、状況の報告を行うもの。

《意見・質問》 なし

（３）新市建設計画の変更について

※企画政策課説明要旨

- ・新市建設計画とは合併協議会において策定された計画で、計画の期間は平成17～27年度となっている。
- ・今回、計画期間の延長を計画しており、その概要を説明するもの。
- ・変更内容については、次回以降の審議会でご審議いただき、その後パブリックコメントにて意見を徴収する。

《意見・質問》

委員：防災無線の統合後、現在千丁校区に配布されている防災無線は使えるのか。

回答：各支所配備の防災無線は、機種は違うものの、緊急時には本庁から一斉に放送できるよう、合併特例債を活用し整備されている。通常は支所から災害等の情報を放送している。

委員：音質が悪く聞き取りづらい。

回答：以前、同様の苦情により、専門業者にて調整をおこなってもらった経緯もあり、これ以上の調整は厳しい。受信機が家電製品等の電磁波に影響を受けやすい場所に設置してあれば、音質が悪くなる。ご家庭での設置場所について配慮をお願いします。

委員：放送時間（話している時間）が短く、内容を確認できない時がある。

回答：受信機に自動録音機能が付いているので、活用していただきたい。

委員：10年間でどの程度合併特例債を利用したのか。また、今後5年間でどの程度の利用を考えているのか。

回答：当初は162億円を予定していたが、平成26年度予算ベースで106億円程度である。今後の計画で枠をどのようにするかについては、次回での説明とさせていただきたいが、多くは増やせないと考えている。

(4) パトリア千丁温泉施設の休館について

※千丁支所市民福祉課説明要旨

- ・平成26年2～3月に掛けて井戸の調査を行ったので、結果を報告する。

※調査結果

- (1) ポンプの状態 ⇒ 経年劣化及び異物が混入により、再生不能
- (2) 揚湯管の状態 ⇒ 破損等もなく、再利用可能
- (3) 内部ケーシング（鋼管）状態
⇒ 上部に腐食等があるものの、ケーシング自体に亀裂等の損傷はなかった。
- (4) 湯量の減少と濁り（不純物）が発生した原因
⇒ 湯量の減少は水中ポンプの経年劣化による能力低下が原因。濁りは、平成15年度既存のケーシングの内側に新たに挿入したケーシング間との間の、ゴム製パッキンが劣化し収縮したことにより、そこから泥水混じりの地下水が流下し、ストレーナーからポンプを介して揚水されたことが原因。

- ・調査結果を受けて、7月28日より新たな調査を開始

※新たな調査内容

試験用ポンプを複数の浅い深度に設定し、不純物が混入せず、かつ、湯量が確保できる適正なポンプ深度を探すため、揚湯試験を行うもの。

- ・8月中には結果が判明する予定であり、結果については改めて報告する。

《意見・質問》

委員：パトリア千丁温泉施設を再開させるという事か。

回答：再開を目的に、調査している。

委員：湯の温度は問題ないのか。

回答：ポンプの位置が深ければ深いほど温度は高い。なるべく深い位置にポンプが設置できればと考えている。

委員：パッキンの劣化が原因という事だが、パッキンの交換は出来ないのか。

回答：パッキンを交換するためにはケーシングを引揚げる必要があり、非常にリスクが高く、費用も掛かるため難しい。

委員：パトリア千丁温泉施設の利用料金と採算は取れるのか。

回答：入浴者は開館当初からすると約4割減であるが、入館料はそのままである。入館料については今後検討していきたい。

委員：現在、泉源周辺にバリケードが設置してあるが、いつ撤去するのか。

回答：揚湯試験に関する現場作業が終わり次第撤去する。

○その他

(1) 平成26年度の地域審議会開催について

※千丁支所総務振興課説明

・第29回 11月前後を予定している。

(2) 委員からの意見等

①千丁幼稚園裏手の夜狩川周辺に樹木・雑草が茂っている。通行に支障があるので伐採を行って欲しい

回答：東牟田側から順次伐採を行っている。該当場所までたどり着くにはしばらく時間が掛かるが、現場を確認しなるべく急いで対応する。

②千丁西グラウンドに駐車場が少なく、大きな大会等があると路上駐車があり、大変危険である。ほとんど利用されていない芝生の広場を駐車場にするなど急いで対応してもらいたい。

回答：以前から地域要望に挙がっているが、今年度も要望として挙げるとともにご意見を所管課へ直接伝えておく。

○閉会